

現在、上海市は常に2200万人ほどが生活する世界的な大都会です。その経済発展のめざましさは言うまでもなく、中国の若者が夢を求めて上京してくる、中国国内でも最も活気のある都市のひとつです。上海で仕事を心得て結婚し、家庭を築くことは若者達の理想となっており、世界各国からも上海へ移り住む人々が増えています。

活気ある若者の都市、上海での結婚披露宴は年々増加傾向にあり、豊かな生活を裏付けるように、その費用も上昇しています。かつてない豊かさの中で成長した若者の多くは、个性的かつ盛大な結婚披露宴を好んでおり、ジミ婚が主流の日本とは全く異なる結婚事情です。

現在は、20卓の披露宴（1テーブル12名が一般的な中国の結婚披露宴では、招待客240人）にもなる場合は珍しくなく、50卓（600人）、60卓（720人）の大披露宴を開く例もあります。

しかし、現在の上海にはこのような大披露宴は大型ホテルでしか対応できないのが実情です。なぜなら中国の結婚披露宴には、大宴会場の他に大人数の招待客がくつろぐ為の中小型応接室、新郎新婦の宿泊するスイートルームが必ずと言っていいほどセットになるからです。しかも、上海の結婚披露宴は多くが夜に開かれます。日取りは暦で良い日を選ぶ為、自分たちの希望に合った披露宴会場をおさえるには1年以上も前から探し、予約することも必要なほどです。

残念なことに大型ホテルであってもステージの設備が整っているとは言えません。日本と違い、中国の新郎新婦は金屏風のステージには座りません。ステージに最も近い円卓に親戚もしくは親しい友人と一緒に座る為、会場の視線はステージに集まります。ステージ演出は結婚披露宴の成功のカギをにぎる大事な要素なのです。中国人はもともと演出好きであり、ステージを楽しむことも結婚披露宴の醍醐味のひとつであるため、新郎新婦の結婚の馴初めビデオの披露や、スライドショー、大掛かりな舞台セット等の演出は今後も益々増えていく傾向にあります。まさにジミ婚とは対極をなしているのです。もちろん、一方では費用の都合からレストランで披露宴を行うことも多いのですが、当然のことながら披露宴の規模は小さくなり、満足度も下がるようです。

上海雲海集団は、若年世代の起業家の1人である施有毅が率いる複合企業です。上海で最も早く、1989年に総合健康ランド「雲都温泉浴場」を建設運営した中国全国でも類を見ない大企業です。

上海の郊外にある有名な周庄に、大型リゾート施設「雲海度假村」と高級老人ホーム「農夫山荘」を建設運営。また、周庄で8000名の学生が学べる「蘇

州大学 応用技術学院」を設立。施 有毅は大企業を率いる実業家であるとともに、多くの学生の未来を担う学校長でもあるのです。

上海雲海集団は、現在、中国結婚市場に目を向け、上海での最大規模の婚礼施設を建設中です。現在の中国の結婚には披露宴はあっても結婚式にあたるものはないのです。家族や親せき友人の前で、厳粛にこれからの二人の人生に誓いを立てる儀式（人前式）をぜひ広めたいという施 有毅の考えもあり、来年1月に大型総合結婚センター「上海婚礼中心（上海婚礼センター）」をオープンさせます。「上海婚礼中心」は建設地を管轄する宝山区政府からも大いに期待されています。建設地は上海市宝山区紀温路458号に位置し、地図上は上海市の中心から少々離れてはいますが、上海の地下鉄1号線に乗って25分ほどで到着し、建物は駅の目の前です。

「上海婚礼中心」には100台分の駐車スペースが有り、メインとなる建物は洋風建築でひととき目立つ建物です。1階には日本から出店予定の婚礼関係のショップが立ち並び、流行に敏感な上海の若者の日本嗜好を満足させる計画です。2階は全て黄金色の洋風装飾がなされ、100卓（1200人）可能の黄金の大披露宴会場があります。要望によっては結婚披露宴以外にも、パーティーや大会議等でも使用可能です。この黄金大披露宴会場の最大の特徴は、コンサートの開催も可能なほどのステージ設備が整っていることです。しかも会場の中心からステージに向けて、昇降操作可能のレッドカーペットの花道が有り、まさに大型ホテル顔負けです。

別フロアーには招待客用応接室と新郎新婦用スイートルームが併設されています。これは中国の結婚の習慣として、披露宴終了後も親族や親しい友人達が新郎新婦のスイートルームに集まり、小パーティーを行うので、とても便利なのです。

メインの建物の右側には巨大な建物がそびえています。これは、昔のシルクの倉庫2棟とその間に新しく新棟を建設し、3棟をつないで1つの建物に建設したものです。2棟の元倉庫には各5宴会場が有り、中心の新棟の最上階にはガラス張りの銀色大宴会場が有ります。この銀食大宴会場はドバイの豪華客船をイメージして作られました。

3棟の建物内の宴会場は11カ所あり、同時に宴会を開催できる設備も整っています。各宴会場に付随するスイートルームは280㎡～350㎡の広さがあり、披露宴後の小パーティーにも充分対応できる広さです。

ところで、この「上海婚礼中心」の建物には特筆すべき特色が2つあり、その1つはメイン棟と巨大建物の両方の前面に設置される巨大スクリーンです。建物の中で進行中の披露宴がリアルタイムで屋外に映し出されるのです。もう1つは、中国全土でも稀なヘリポートのビル屋上設置です。これにより、ヘリコプターによる送迎が可能となるのです。日本人でも飛行機は乗ってもヘリに乗った経験はあまりないのでは？

このような他社には無い演出効果は、人生の最大イベントである結婚を大いに楽しもうとする若い人達に受け入れられ、満足を提供できると確信しています。また、広い敷地の中には庭園もあり、最近の上海の若者に人気の自然志向のガーデン披露宴にも対応可能です。

「上海婚礼中心」は、現在の上海において最新・最大の大型婚礼施設であり、人生の最大イベントとなる盛大かつ個性的結婚式実現の最高の選択となるでしょう。

## 雲海実業YUNHAI GROUP

上海雲海実業股份有限公司

**施 有毅** 董事長

中華全国商工業連合会執委

上海市工商業連合会 常委

中国人民政治協商會議上海市委員会 委員